

報道関係者各位
プレスリリース

平成 27 年 5 月 29 日
統括本部長 山本左近

元 F1 レーサー

さわらびグループ 山本左近統括本部長 音のバリアフリー化計画参加のお知らせ

難聴者向けスピーカー「ミライスピーカー」のプロジェクトに元 F1 レーサー さわらびグループ 山本左近 統括本部長の参画が決定しました。

「高齢者でも聞きとりやすいスピーカーが欲しい」

加齢にともなう“聞こえ”の問題に悩むことは、誰もが直面することです。

この問題を解決するテクノロジーがあれば…と生まれたプロジェクトです。

プロジェクト参画の経緯

スマートプロダクツ共創エンジン「amidus」に届いた、医療現場で働く看護師からの「聴こえの問題」。この課題を解決すべく、難聴者向けのスピーカーの研究・開発をする「サウンドファン」が参加。「音のバリアフリー社会」の実現に向けた取り組みを進める中で、私達さわらびグループと出会いました。「みんなの力で みんなの幸せを」を基本理念とし、高齢者のお方が多く利用されるさわらびグループだからこそ届けられる音があると、今回の参画が決定しました。

プロジェクトの概要

「テレビの音大きい！」「何度も呼んだのに、どうして返事をしてくれないの？」そんなことを言われたり、言ったことはありませんか。様々な原因で引き起こされる“聞こえにくさ”。日々の生活の中で無意識に行っている“聞く”という行為は、相手トノコミュニケーションツール、情報収集など生きていくうえでなくてはならない行為です。大切な人の声が聞こえない、大好きなラジオの音が聞こえにくい、友人と会話していても何度も聞き返してしまう…。そんな“聞こえにくさ”に悩む全ての方に“聞こえる”喜びを感じて欲しい。それがこのプロジェクトの基本です。大きな音も、補聴器も必要としない。全ての方が同じ音を、同じ大きさで感じられる世界を目指しています。

山本左近統括本部長からのメッセージ

元 F1 レーサー、現在さわらびグループ統括本部長の山本左近です。私達さわらびグループは今年で 53 年目を迎える、愛知県豊橋市にある医療法人・社会福祉法人さわらび会です。さわらびグループの基本理念は「みんなの力で みんなの幸せを」守ることです。幸せとは「自立して自由に生きること、今自分のできることで周りの人の役に立つ働きができること」と考えます。この度、株式会社サウンドファン様が作られたミライスピーカーと出会う機会を頂き「音で世界中の人を幸せにする」という理念に、とても共感しました！

「音のバリアフリー社会」を目指す第一歩として、福祉村を「音のバリアフリーエリア」として確立していけたらと考えています。



◎この件に関するお問い合わせ

住所：〒441-8124 愛知県豊橋市野依町字山中 19 番地の 14
医療法人さわらび会 福祉村病院

連絡先：(0532)46-7511(代)

担当者：広報 近藤

アドレス：kondo@fukushimura.net

W e b：<http://www.sawarabi.or.jp/>

<http://www.fukushimura.net/hp/>